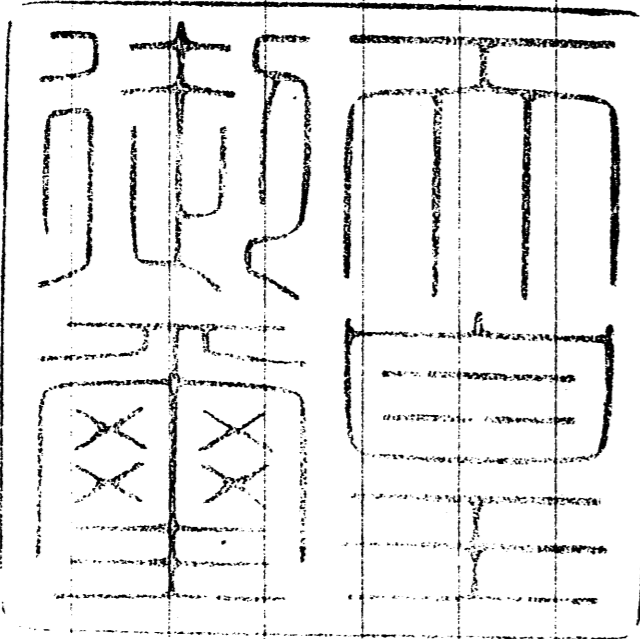


勅令第二百二十五號



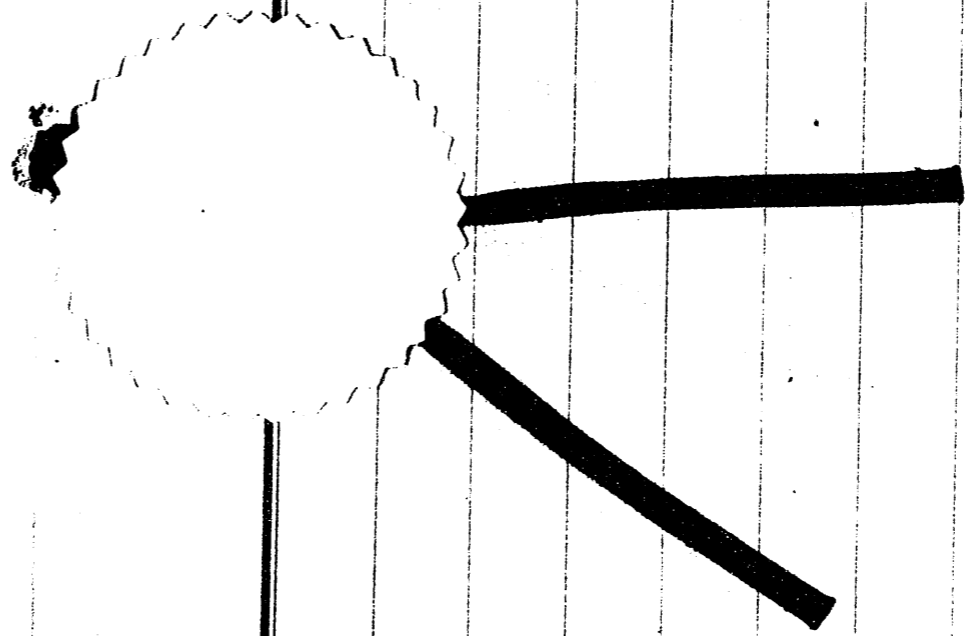
朕陸軍航空技術學校令ヲ裁可シ茲ニ  
之ヲ公布セシム

裕仁



昭和十年七月二十九日

内閣總理大臣 岡田 啓介  
陸軍大臣 林 銑十郎



勅令第二百二十五號

陸軍航空技術學校令

第一條 陸軍航空技術學校ハ航空技術尉百ノ一學生一航空技術  
 二尉スル諸般ノ學科ノ修得ニシテ或ハ航空技術尉百ノ一  
 三へテ學生及航空技術尉以下ノ員ト爲スヘキ者ハ航空技術尉  
 航空技術ノ其方ニ關ヘル調査及研究ヲ行フコトス  
 陸軍航空技術學校ニ於テハ同項ノ外航空技術ニ關スル地上勤務ス  
 ル技術ニ從事スヘキ航空技術尉候補生タル者ハ航空技術尉ニ  
 昇格スルコト

第二條 學生ノ分サテ左ノ二種トシテ通算毎年一回入校セシム

一 陸軍航空技術尉百ノ一者トシテ航空技術尉候補生ニ

爾スル必要ナル學問ヲ修習セシムルノ修學期間ハ概シテ一  
年トス

七禮學士 礼學兵科尉官ヲ以テ之ニ充テ礼學ニ關スル  
學問ヲ修習セシムル修學期間ハ概シテ二年トス

内禮學士 礼學兵科少尉尉官ヲ以テ之ニ充テ儀禮ヲ主ト  
スル礼學兵科士官ニ充テナル學問ヲ修習セシムル修學  
期間ハ概シテ一年トス

第三條 王徒ヲ分テテ二種トシテ常毎年一回入試セシム

儀禮王徒 礼學兵科現役下士官ニ充テテ志願シ自奉試  
ニ合格シタル者ヲ以テ之ニ充テ儀禮及兵科ノ禮學  
科目ノ修習ニ必要ナル學問ヲ修習セシムル修學期間ハ概

第二條トノ

幹部隊官正 礼學ニ關スル地上ノ官ハ以テ之ニ充テ  
礼學兵科幹部隊補正ヲ以テ之ニ充テ之ノ修學ニ關シテハ  
三年入試之ヲ定ム

第四條 軍人正ハ編制ニ合シテ兵科ニ關シテ尉官以上ノ  
官職ニ充テタル者ヲ以テ之ニ充テ之ノ修習ニ關シテハ

第五條 儀禮王徒ノ修習試問ニ充テタル者ハ以テ之ニ充  
テ之ニ充テタル者ヲ以テ之ニ充テ之ノ修習ニ關シテハ

第六條 内禮學士及儀禮王徒ノ修習ニ充テタル者ハ以テ  
之ニ充テタル者ヲ以テ之ニ充テ之ノ修習ニ關シテハ

第七條 内務省學生及技術士徒ノ教育ノ實施ハ本官ニ依ル共ニ  
同ハ副條ノ教育綱領ニ基キ陸軍航空本部長ノ認可ヲ受ケ校長  
之ヲ定ム

第八條 學士及士徒ノ教育ニ任シ且航空技術ノ資格ニ關スル  
査及研究ヲ行ハシムル爲メ陸軍航空技術學校ニ教育本部ノ認可

第九條 士徒ノ教育ヲ行フ爲メ陸軍航空技術學校ニ士徒隊ヲ設ク  
第十條 器材ノ修理及研究ニ關シ及士徒ノ監督ニ關スル爲メ

陸軍航空技術學校ニ材料部ヲ設ク  
第十一條 陸軍航空技術學校ニ在リ職員ヲ設ク

校長  
幹事

副官

学伎尉

教官

生徒隊長

生徒隊副官

主徒隊中隊長

主徒隊副

材料隊長

材料隊副

准士官、下士官及判任文官

第十二條 校長ハ陸軍航空本部長ニ職ヲ委任シ校長ヲ選任ス

第十三條 幹事ハ校長ヲ輔佐シ校務ヲ整理シ教員、調査及研究ノ視一ヲ圖ル

第十四條 副官ハ校長ノ命ヲ承ケ庶務ヲ掌ル

第十五條 學校前ハ校長ノ命ヲ承ケ其ノ擔任ノ業務ヲ掌ル

第十六條 教員ハ校長ノ命ヲ承ケ學問ノ授業ノ分派シ且助教ノ調査及研究ヲ分派ス

第十七條 生徒隊長ハ生徒隊ヲ統ヘ校長ノ命ヲ承ケ訓育ヲ掌ル

第十八條 生徒隊副官ハ生徒隊長ノ命ヲ承ケ生徒隊ノ庶務ヲ掌ル

第十九條 生徒隊中隊長ハ生徒隊長ノ命ヲ承ケ訓育ヲ擔任ス

第二十條 生徒隊副官ハ上官ノ命ヲ承ケ各擔任ノ業務ヲ掌ル

第二十一條 材料隊長ハ校長ノ命ヲ承ケ職務ヲ掌ル

第二十二條 材料隊副官ハ材料隊長ノ命ヲ承ケ職務ヲ分派ス

第二十三條 准士官、下士官及列佐又官ハ上官ノ命ヲ承ケ校務又ハ事務ニ從事ス

第二十四條 學主及第四條ノ規定ニ依リ召集スル者ノ人員（必要アルトキハ其ノ八名）、入校又ハ卒業ノ期日及召集期間ハ

陸軍大臣之ヲ指定ス

第二十五條 副官ノ指定アリクルトキハ所管長官（陸軍大臣）

陸軍大臣以下之ニ同一ノハ修學ニ適当ナル者ヲ指定シ入校又ハ

省果ノ期目前ニ共ノ所属部隊、官守級及氏名ヲ陸軍大臣ニ報  
告シ且陸軍統監ニ部長ニ通報スベシ

第二十六條 學生ハ校外ニ、生徒ハ校内ニ居住セシメ其ノ修學  
ニ安スル共益、飯炊、圖書、器具、消耗品等ハ之ヲ貸付シ又  
ハ支給スルコトヲ得

第二十七條 學生ノ願願共ノ他業務ニ關スル諸件ハ總テ校長ノ  
管理ニ屬ス

校務生徒ハ總テ校長ノ管理ニ屬ス

第二十八條 甲種及乙種ノ學生中傷疾狀病共ノ他ノ事故ニ因リ  
學費修費ノ日進ナキ者ハ校長其ノ申出ヲ具シ陸軍統監本部長  
ノ認可ヲ受ケ之ヲ退校セシム

第二十九條 甲種及乙種ノ學生中傷疾狀病共ノ他ノ事故ニ因リ  
修費期間満一所以ノ一冊ヲ修メ得ル者ニシテ尚學アリト認  
ムルモノハ校長其ノ申出ヲ具シ陸軍統監本部長ノ認可ヲ受ケ  
之ヲ所屬ノ期間修學セシメ又ハ次期ノ學費ト爲スコトヲ得  
第三十條 丙種學士及校務生徒ハ前項ヲ以テ退校スルコトヲ得  
ズ

第三十一條 丙種學士及一冊生徒在ノ中五ノ一二該當スルトキ  
ハ之ヲ退校セシム

- 一 學費ヲ納メ又ハ學費期ヲ犯ス者
- 二 前項不正ニシテ以て日進ナキ者
- 三 學費ノ成績不良ニシテ卒業ノ日進ナキ者

四 協賛疾病ニ因リ修學ニ堪ハザル者

五 開會院ノ外士官又ハ下士官タルニ廻セズト認ムル者

第三十二條 内裡學生ニ技術士使中協賛疾病其ノ他ノ事故一因リ修學期同内ニ所定ノ學期ヲ修メ得サル者ニシテ尙差アリト認ムルモノハ之ヲ所要ノ期同修學セシメ又ハ技術士使ニ出リテハ大期ノ生徒ト爲スコトヲ得

第三十三條 前二條ノ規定ニ該當スル者アルトキハ校長其ノ事由ヲ具シ陸軍航空本部長ヲ經テ陸軍大臣ノ認可ヲ受ケ之ヲ處理ス

第三十四條 校長ハ學生ノ修學期未ニ於テ陸軍航空本部長ノ所定ノ修業成績簿ヲ調査シ陸軍航空本部長ノ認可ヲ受ケ本人ノ所定

長官ヲ經テ之ヲ所屬部隊長ニ送付シ内裡學生ニハ卒業證書ヲ發給スルモノトス

修學セシメシメタル學生修學ノ終リメルトキハ前項ノ規定ニ準ルニテ取扱フモノトス

第三十五條 又長ハ内裡學生中過當ナル者一統ニ隊メ其ノ所管長官及陸軍航空部局長ト協同シ且陸軍航空本部長ノ認可ヲ受ケ之ヲ陸軍航空部局長トシテ修學九月二十日迄ニ教育總監ニ送付スルモノトス

第三十六條 内裡學生中成績優秀ノ者ハ少尉任官候ニ於テ之ヲ陸軍航空部局長以外長トシテ必要ノ學期ヲ研究セシムルコトヲ得ルモノトス

第三十七條 夜間生徒卒業の期に達したるトテハ校長ハ考件列

序ヲ定メ陸軍航空本部長ノ認可ヲ受ケ卒業證書ヲ付

與シ若隊時日ヲ指定シ所屬隊ニ之ヲ入隊セシム

補習セシメフレタル夜間生徒ヲ終リタルトテハ前項ノ規

定ニ準ジ之ヲ取扱フモノトス

第三十八條 夜間ハ學生及夜間生徒ニ於テ三週間以内ノ休暇ヲ

與ノルコトヲ得

第三十九條 職員ニハ夜間勤務ノ時期ニ於テ隊内勤務ヲ為サ

ズムルコトヲ得

第四十條 附元又ハ教育上必要アルトテハ校長ハ教育總監又ハ

師團長ニ稟報シ其ノ學級又ハ軍隊ヲ使用スルコトヲ得

附 六

本令ハ昭和十年八月一日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行ノ際ニ陸軍飛行學校令第四條ノ規定ニ依ル夜間學生

タル者ハ本令ニ依ル補習年ノ課程學生ト爲リヌルモノトス

本令施行ノ際現ニ昭和八年初令第六十八號ニ依ル夜間生徒タル

者ハ本令ニ依ル補習年ノ夜間生徒ト爲リヌルモノトス

當分ノ内閣總理大臣ハ陸軍大臣(陸軍大臣ノ不在ニテハ内閣

總理大臣)ノ委任ヲ受ケ陸軍大臣(陸軍大臣ノ不在ニテハ内閣

總理大臣)ノ委任ヲ受ケ